

2018/1/15

(ブログ)

オー、マイ、ガッ！！



電話でボスに

「ビムさん居なくて一人天手古舞で、あちこち下見に行っている時間も取れないし、お店で候補物件を、矯めつ眇めつ、念入りに比較検討している時間も取れないから、あれこれたくさんテナント候補を持ってこられても、ちょっと、困る、みったい、だから「これだっ！！」というの、一つに絞って持ってきて、くだっ、さいね」といったら、突然ボスが急に吠え出しました。

「アホか、てめえは！！」

えっ、何？またなんか地雷、踏んだの？と思う間もなく

「そりゃ、たいへんやなあ。わかった、そうするわ、なんていうたらわしらの負けや。

手間暇かけにゃ、なんも見つからんのじゃ。

手間暇をかけるのを厭(いと)うて、あれこれ検討する手抜きをするために、釣り文句でよく使われる、これ一つとか、100%絶対で間違いなしとかは、ないんや。

そんなこと言うやつがおったらそいつはろくな奴、ちゃうで。詐欺師とおもった方が、ええのや。

世の中に、絶対はない、完璧もないといいつつ、唯一無二、お手軽簡単これひとつ、とか、100%ピュア、まざりっけなしで、これ以上付け足すものなし、手間いらず、なんて平気で二枚舌、つかいよる。

そんなん、あるんは、広告の世界だけや。幻影やわ。単なる釣り提灯やで」

「はい？」

「第一これひとつだけ、になったら、選びようがなくて困ると、ちゃう？手札カードは多い方がいいに決まっている、やろうが、えっ？

これポッキリの手札カードの、その一枚が外れたら、どうするのや？

手の打ちようがなかろうが？あん？

100%出来上がって完成してしまったら、明日からすること、のうなってしもうて、メッチ

ヤ、つまらんやろお、が？

せやから、一も百も、身動きできない窮屈か、することものうなる退屈地獄の基になるだけや。それこそ呪いかけて、カチンコチンの石仏になるだけのこっちゃで。えっ？ちゃうん、かい？

いろいろあるのが世の中や。しやから、おもしろい。よう覚えとき。シン之介！！」

それを聞いて、またまた自分は、はあー、とため息。

自分が欲しいのはそういう答えではないんですが。

結論の落としどころが明後日の方向でしか出てきていないんです。

欲しいのは、どこそこ、なんぼで、そこ、儲かりまっか？の答えです。それが自分の「世の中」です。

それに、第一、経営経験としては、自分の方が遥かに長いし豊富だとも思うのですが、それを言ったらまたぞろ喧嘩になるだろうし、言っても仕方がないだろうしで、

「はい、はい」

と話をたたもうとしたら

「ハイは、一回でええ」

とまた、ひと釘。

オー、マイ、ガッ！！

ちょっと、

いや、

とっても、めんどくっさい、みったい。ボス之介は。

追記)

文章がだんだん長くなってきて、英文が追い付かなくなっています。

次回から、なるだけ文を短くして、英文も掲載できるように努力します。